

けあき

医療の原点は思いやり

2021
JANUARY

5
vol.



特集

腹腔鏡下肝切除術

中東遠医療圏で唯一、施術可能な病院として、地域の皆様の役に立ちたい

腹腔鏡下肝切除術



中東遠医療圏で唯一、
施術可能な病院として、
地域の皆様の役に立ちたい

厳しい施設基準をクリアし、熟練した術者が実施

肝臓は人の体でもっとも大きな臓器で、栄養の貯蔵や有害物質の解毒、分解などの役割を担っています。病気になっても、症状が現れにくく「沈黙の臓器」と言われます。

肝臓は肋骨の後ろに隠れており、肝臓を手前を出して切除するために、おなかを大きく開ける必要がありました。当院は2020年、小さな手術創ですむ腹腔鏡下肝切除術を導入しました。中東遠医療圏で唯一、同術を行える病院として地域の皆様の役に立ちたいと願っています。

腹腔鏡手術は1cm程度の小さな穴を4～5カ所開け、カメラや各種器具をおなかに挿入。術者はモニターを見ながら、器具を操作して手術します。胃や大腸では一般的になってきましたが、肝臓では限られた医療機関でしか実施

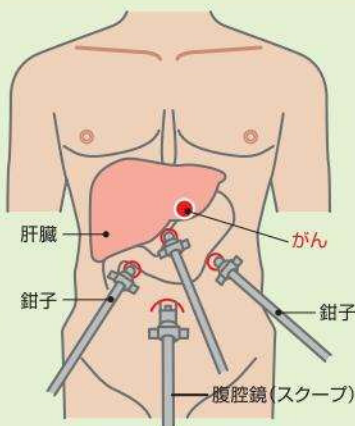
できません。

肝臓内部は太い血管がたくさんあり、肝切除は開腹手術でも難しい手術です。それを腹腔鏡で行うには相当に熟練した術者が必要で、厳しい施設基準が設けられています。私は術者として40例以上実施しており、当院は、「腹腔鏡下肝切除術を術者として10例以上実施した経験を有する常勤の医師配置」「腹腔鏡手術を年間100例以上実施」などの基準をクリアしています。

現在、腹腔鏡での肝切除は保険適用ですが、血行や胆道再建を伴うものは認められません。疾患は、肝細胞がん、肝内胆管がん、転移性肝がんなどが対象です。今年度、当院では約10件に対応する予定です。

腹腔鏡下肝切除術

- ・おなかを開けた穴に筒を設置。
専用の手術器具を挿入し、
おなかの中を腹腔鏡で
観察しながら施術する。
- ・手術操作を行うスペースをつくるため、
二酸化炭素でおなかの中を
膨らませながら行う。



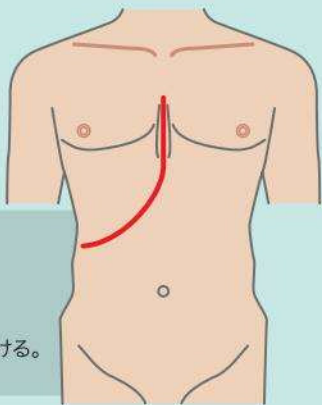
「手術創が小さい」 腹腔鏡下肝切除術のメリット

- ①術後の痛みが軽い
- ②回復が早いので、
社会復帰も早い
- ③創が目立たない
- ④おなかの中の癒着が少ない

開腹手術と腹腔鏡下肝切除術の創

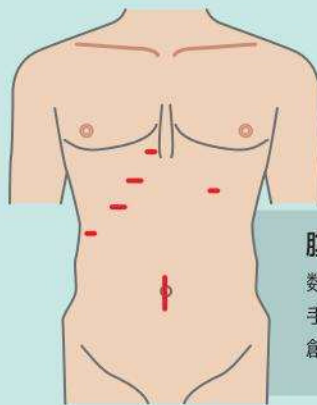
開腹手術

奥にある肝臓を
引き出すため、
大きくおなかを開ける。



腹腔鏡下肝切除術

数カ所の小さい穴から
手術するので、
創は小さい。



術後の痛みが軽く、社会復帰が早い術式

腹腔鏡手術のメリットは、創が小さいため
社会復帰が早く、術後の痛みが少ないこと
が挙げられます。さらに、手術中の出血やそ
の後の合併症が少ないことも特色です。手
術の翌日から離床、食事を開始し、10日前
後で退院が可能です。

ただし、まず大切なことは、切除すべきが
んがあった時、治療を完全に行うことです。
腹腔鏡手術では安全に十分な手術が難し
いと判断した場合は、開腹手術を選択しま
す。心配なことがありましたら、お気軽にご
相談ください。



副病院長兼第2医療部長
兼消化器外科部長

坂口 孝宣

1989年、浜松医科大学医学部卒業。同大医学部附属病院等に
勤務。2000年、米国マサチューセッツ総合病院留学。08年、浜松
医科大学附属病院第2外科講師。17年、同大医学部医学科外科外
科学第二講座准教授。20年4月磐田市立総合病院。

日本外科学会専門医、日本消化器外科学会評議員・専門医、日本消
化器病学会専門医・指導医、日本肝胆膵外科学会評議員・高度技
能指導医、日本肝臓学会専門医、日本胆道学会指導医、日本臨床
外科学会評議員、日本腹部救急医学会評議員・暫定教育医・臨床
データベース委員、日本がん治療認定医制度暫定教育医・認定医

患者さんアンケート結果のご報告

<入院部門>

磐田市立総合病院では、定期的にアンケート調査を行っています。

アンケートの結果や患者さんから寄せられた貴重なご意見を参考に、より良い病院サービスを提供してまいります。
今回は令和2年上半期の結果を公表します。

●調査概要

【調査期間】令和2年6月19日～令和2年10月31日

【有効回答数】893名

【男女】男性(58.7%)・女性(38.2%)・無回答(3.1%)

【年齢】未就学児(20名)

65歳未満(368名)

無回答(15名)

18歳未満(26名)

65歳以上(464名)

当院を受診する際に重視すること

「医療水準」「説明のわかりやすさ」「接遇」「食事」「清潔さ」「設備の使いやすさ」「個人情報への配慮」の7項目から上位3つまでを選択して頂きました。

第1位

医療水準
(83.9%)

第2位

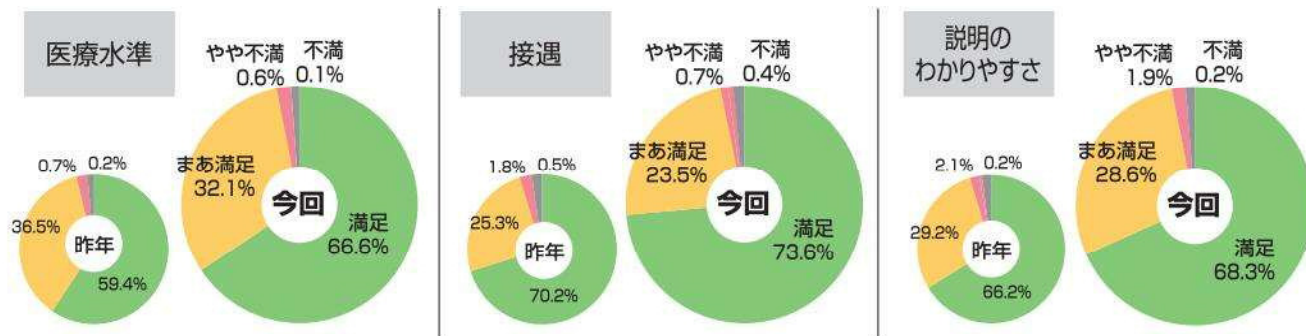
接遇
(70.4%)

第3位

説明のわかりやすさ
(56.2%)

患者さんは「医療水準」の次に「接遇」面を重視しており、徐々にその割合も増加していることがわかりました。

当院の満足度



アンケート結果から

当院の満足度は「満足」が増えて「やや不満」が減っていることがわかりました。

「接遇面」の改善に向けて、当院では様々な取り組みを行っています。

- ①年1回、外部から講師の先生をお招きし、研修を行っています。
- ②中東遠5病院で相互評価を行っています。
- ③接遇担当者が院内ラウンドを行い、各部署の評価を行っています。
- ④チェック項目に沿って、職員同士でお互いに評価を行っています。



患者サービス向上委員会 アンケート部会

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。
今回は、「接遇」に関する当院の取り組みに注目して報告させていただきました。
磐田市立総合病院では、患者さんの声に耳を傾け、安心した入院生活ができるように努めてまいります。
また、新型コロナウイルスの感染対策にご理解を頂き、より一層安全・安心を心がけて取り組んでいきたいと思っております。

当院自慢の **スペシャリスト**

がん病態栄養専門管理栄養士

がん病態栄養専門管理栄養士は、がん患者さんの栄養管理・食事療法に関する高度な知識と技術を備え、がん治療の栄養に関する専門職として、チーム医療への連携を強化することを目的として設立された専門資格です。2014年に「日本病態栄養学会」と「日本栄養士会」が共同で開始した認定制度で、当院には2名が在籍しています。

入院中の栄養管理や食事相談はもちろん、外来放射線治療や化学療法時の栄養指導、緩和ケアチームでの食事相談を行っています。



2名のがん病態栄養専門管理栄養士



入院中の食事相談の様子

がん患者さんは疾患による栄養障害に加えて、治療や副作用によって、食欲低下や体重減少など、栄養状態が悪化することがあります。食べることは生きることにつながります。食べられないと悩む患者さんが、少しでも美味しく食べられ、食の幸せを感じられることを願って、食事の面からがん患者さんやご家族をサポートしていきます。

解説!

頸動脈エコー検査のおはなし 臨床検査技術科

Q どのような検査?

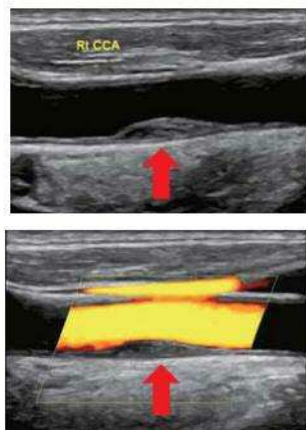
A 超音波検査(エコー検査)は、人の耳では聞こえないほどの高い周波数の音を身体の中に向けて発信し、その音の反射を利用し画像化させる検査です。頸動脈エコー検査では、脳へ血液を送る大切な血管である頸動脈や椎骨動脈を詳しく観察します。



頸動脈エコー検査の実際の様子

Q 何がわかるの?

A 動脈硬化によって厚くなった血管壁や、壁に付着するプラーク(脂質異常症によって生じた脂肪などの塊)や血栓、石灰化などをチェックします。また、血管内に色をつけて血液の流れも調べます。プラークがある場合は、血管がどの程度狭くなっているか(狭窄率)も調べます。頸動脈エコー検査を行うことで、全身の動脈硬化の程度や脳卒中の前段階リスクをとらえることができます。



頸動脈のプラーク

Q 検査の特徴

A 検査時間は10~15分程度です。ベッドに仰向けになり、首にゼリーを塗って装置を当てて検査をします。頸動脈エコー検査は飲食の制限や痛み、放射線の被ばくもないため、身体への負担が少ない検査です。

当院健診センターでの健康診断でも受けられる検査です。
詳しくはホームページをご覧ください。

「その人らしさ」を尊重した療養環境の調整



院内デイケアで
入院中にも日常を
取り入れ、
患者さんに安心して
治療を受けてもらう

安心して治療を受けられるために ケアの中に日常を

高齢の患者さんが入院すると、慣れない環境や病気の影響を強く受け、不安を感じることや戸惑うことが見られます。そのような患者さんの気持ちに寄り添い、患者さんが安心して治療がうけられるよう、療養環境を「日常」に近づけたケアを行っています。

治療のために点滴や酸素が必要でも、入院した状況が理解できないと不安になり、自宅に戻ろうとして、点滴を自分で外してしまうことがあります。病棟では、様々な模様や素材のアームカバーを活用し、点滴が挿入されて



さまざまな模様や素材のアームカバーで点滴抜去を防ぐ

いる部位を覆っています。スカーフやブローチも活用するなど、患者さんの好みを取り入れながら「日常」に近づけています。このようなケアが、患者さんの「安心」に繋がり、病院の環境にも馴染んでいきます。

「院内デイケア」で 人とのつながりを継続

同年代の患者さんとの交流は、より日常に近づけられるため患者さんは「安心」することができ、状況の理解も深まると言われています。当院では、認知症ケアサポートチームが中心となって院内デイケアを開催しています。同年代の人との会話で笑い、作業をして作品を完成させていく過程は、患者さん自身の活力を高めることにも繋がっています。

入院すると、今まで1人でできていたことができなくなることがあります。個々の患者さんに合わせて支援をすることで、慣れない環境でも今まで通り自立して行えることはあります。これからも、患者さん1人1人の「自立」と「その人らしさ」を尊重した支援をしていきたいと思っています。

院内日記

磐田市立総合病院ニュース

ジャパン・マンモグラフィ・サンデーを開催しました

ジャパン・マンモグラフィ・サンデー(JMS)は、10月第3日曜日に全国どこでも乳がん・マンモグラフィ検査を受けられる取り組みで、日本乳がんピンクリボン運動の呼びかけに応じ、当院健診センターでも10月18日に開催しました。

当日は48名が受診し、乳腺エコー・マンモグラフィ検査に並行し、乳がん看護認定看護師による自己検診の指導やポスター等を利用した技師による検査内容の説明を行いました。「毎年JMSで受診している」「日曜日だから受診できた」という方も多く、今後も地域に定着した活動になるよう努めてまいります。少しでも乳がんに対する関心が高まり、多くの方が受診し、乳がんの早期発見につながれば幸いです。



看護師が急変対応シミュレーションを実施しました

蘇生のアルゴリズムを理解し、質の高いBLS(心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置)スキルを習得することを目標に10月8日、病棟・外来の中堅看護師が急変対応シミュレーションに参加しました。

救命処置の経験豊富な当院のBLSインストラクターの看護師らが講師となり、意識・呼吸・脈の確認方法、正しい胸骨圧迫やマスクを用いた換気方法、安全な除細動器の使い方を丁寧に指導しました。参加した看護師はシミュレーションを通じて、「看護師として何をすべきか」「チームとしてどう動くか」などを学びました。安全・安心な医療を提供するため、スタッフは意欲的に研修会に参加してスキルアップしています!



ケアマネージャーとWEBを使った模擬カンファレンスを開催

コロナ禍で地域のケアマネージャーさんが当院へ来院することが難しくなっていますが、そのような中でも地域の施設と患者さんの情報を共有する必要があります。当院では10月14日、ICTを活用したリモートでのカンファレンスのデモンストレーションを行い、多くの地域の施設で働く方々に参加していただきました。

世の中では、リモート勤務やリモート会議が積極的に行われるようになりましたが、医療や介護の分野では、まだまだリモート活用が広がっているとは言えません。当院と行政、そして地域の施設で働く皆さまと協力して、「いわたモデル」と言われるような、ICTを活用した医療と介護の連携モデルを作っていきたいと思います。



豊田中学校の職業人インタビューに参加しました

11月6日(金)、豊田中学校で「職業人インタビュー」が開催され、当院から看護師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士が参加しました。2年生の生徒さんに仕事のやりがい、自分の学生時代の夢や職業に就いたきっかけ、そして、働き・学び続ける大切さを伝えました。将来、仲間として働けることを楽しみに待っています!



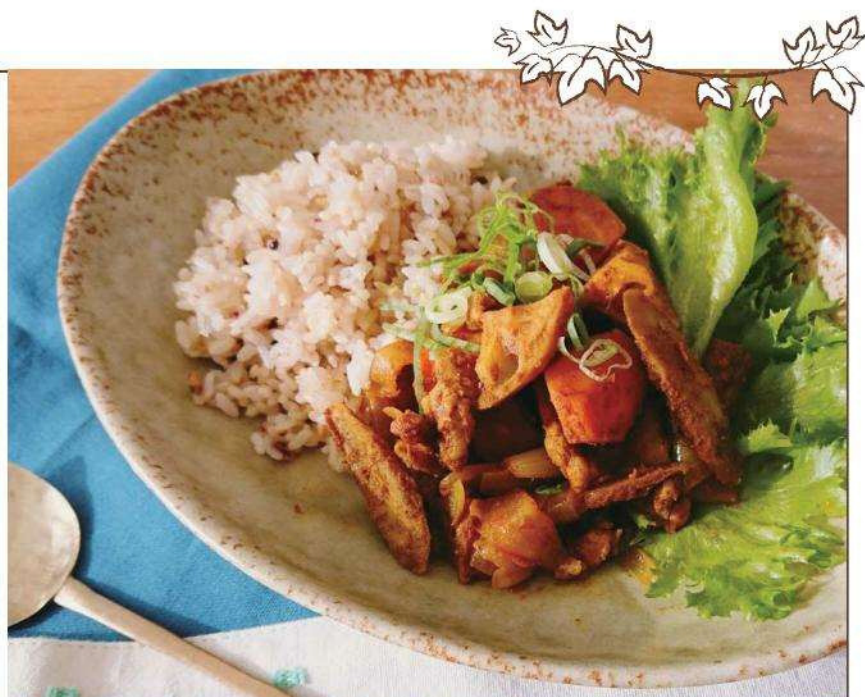


1人前あたり

エネルギー	204kcal	炭水化物	23.6g
たんぱく質	8.4g	食塩相当量	1.0g
脂質	7.7g	食物繊維	4.8g

材料 2人分

- ・れんこん 80g
- ・ごぼう 60g
- ・にんじん 60g
- ・玉ねぎ 60g
- ・豚ひき肉 60g
- ・サラダ油 大さじ0.5
- ・カレー粉 小さじ2
- ◎ケチャップ 大さじ1.5
- ◎めんつゆ(2倍濃縮) 大さじ1
- ◎酒 大さじ1
- ・小ねぎ お好みで



根菜の和風カレー炒め

作り方

- ① ごぼうは斜め切りにして水にさらし、れんこん・にんじんは乱切り、玉ねぎは薄切りにする。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①とひき肉を炒める。
- ③ カレー粉を加えてさらに炒め、ふたをして5分ほど蒸し焼きにする。
- ④ ◎を加えて全体によく炒め合わせる。
- ⑤ 皿に盛り付け、お好みで小口切りにしたねぎを散らす。

煮物など決まった味付けになりがちな根菜類をカレー風味に仕上げました。食物繊維たっぷりのメニューです。
ご飯と一緒に盛り付けてカレーライスのようにしてもおいしいです。

こんな意見をいただきました

いただいた ご意見

各銀行支店のATM
コーナーに小荷物置
場やステッキ置場を
用意して欲しいです。

小荷物置場と ステッキホルダーを設置

当院のATMコーナーにも小荷物
置場とステッキホルダーを設置し、
皆さんが利用しやすい環境を整えま
した。ぜひ、ご利用ください。

対応



磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市大久保512番地3

TEL:0538-38-5000 FAX:0538-38-5050

<https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>



ホームページ
はこちら



インスタグラム
はこちら



フェイスブック
はこちら